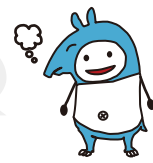


第一期工事中！ トラス小屋組の寺

台東区

今回は4月末から6月末で行った一期工事について、苦労したことなどをご紹介します。



設計・監理：合同会社 あまね設計

一期工事の中でメインとなったのは小屋裏の耐震補強でした。既存の小屋組に対して新しく補強材・構造金物・ブレース材を取り付けていきました。既存の梁が歪んでいたりと、一本毎に寸法も違っていたため金物の種類や取り付け方が大きく変更してしまい、大変苦労しました。また時期も夏場を迎えとても暑く、天井裏の工事は困難をきわめました。

その後ブレース材を取り付けましたが、これも場所ごとに長さ・形も変える必要があり、現場の寸法・納まりを確認してから



ブレース材 取り付け中

製作図を描き、ブレース材を特注で製作しました。

構造上とても大きなブレース材となり、重く取り付けに苦労しました。ここまで構造金物等を使った耐震補強は初めてでしたが、地震などに耐えられる強い本堂になったのではと思い、私自身安心しました。

トイレの改修については、便器や洗面台、仕上げを新しくしました。洗面台は設計者の意図により、使いやすくするため斜めに変形した形で、この斜めの部分にどのように綺麗に開き戸を納めるかで試行錯誤しました。

ああでもないこうでもない、大工さんや建具屋さん和相談しつつ、最終的には綺麗に仕上げることができました。



ブレース材 取り付け完了



補強材 取り付け中



補強材 取り付け完了



コンセプトワークシートの作成 丸屋

鎌ヶ谷市



住宅の改修工事とは少し違った進行をしている丸屋。建物の修繕計画にあたり、コンセプトワークシートの作成を行いました。お施主様に記入していただくと同時に我々も同じ項目を書き込んでいきます。建物の用途を決める事はもちろん、事業の内容を整理するとともに、実現したいことの情報の共有をしました。ワークシートはこのためにオリジナルで作成したものです。丸屋の良さを記入していただくシートには、お孫さんも参加してくださいました。実際に記入していただくことでお施主様の希望していることがクリアになりました。また、同時期に行政の方も建物の視察に訪れました。建物の有形文化財登録にむけての視察でしたが、我々も同行させていただき、敷地内の他の建物や造作物も見せていただきました。

行政の方も建物の視察にいらっしゃいました。



基本方針進行中！ 目白台の家

文京区

以前行った実測調査に基づいて、使える部品を整理しています。現在は新築と再生の両面から様々な条件、制約を検討しながら可能性を探っています。いずれにしても、明治からの文化住宅の名残と成長した美しいお庭を活かした案にしたいと思っています。大事業を行うお客様の気持ちによりそってプロジェクトを進めております。

二つの階段で回遊する家

西東京市

以前母屋とガレージを改修させていただいたお宅の、納屋と囲炉裏小屋を改修しました。母屋よりもつくりは古く、木組と土壁で出来ている素朴で味のある建物です。納屋は衛生面と作業効率を上げるために、吹きさらしの下屋部分に板壁の囲いをつくりました。また、囲炉裏小屋は楽しめる部屋として動かなくなっていた建具を新設しました。昔の建物は、ちょっとしたリペアーでも見違えるように生き生きとした表情に蘇りました。



増林の家

越谷市

春日部のリバティーエステートさんからご紹介いただいた、中古物件の改修です。最近話題の空き家問題ですが、この物件にも何とか命を吹き込むことを求められました。居間も居室も多きが和室であったこの物件ですが、若い家族に気に入ってもらえる様に和のテイストを上手く活かしながら現在リノベーションを進めています。



おたのしみに～

どんな家になるのか
完成は次号にて！



R C 造の内蔵



越谷市

日光街道沿いに残る、コンクリート造の蔵の実測調査をおこないました。内部はいたってシンプルな平面構成ですが、荷揚げのために2階の床に開口部が空いていたり、1階に動かす事が出来ないくらい重い金庫があるのが特長です。内部にはタンスや長持など古い家財道具が眠っていました。この物件は現在新たな用途に向けての計画図を作成中です。何に生まれ変わるかは、これからのお楽しみです。

店舗のある家



越谷市

越谷市内の店舗併用住宅を実測調査しました。既存住宅の状態を確認するチェックリストを利用しながら建物を検査するとともに、平面図を描きおこしていきます。実際に内部に入ってみると実測前の想定よりボリュームがある物件でした。建物は外部からの見た目ではわからないものです。実測後は描きおこした図面をもとに、上下階の柱と壁の位置を見るためのチェック図を作成。壁の重なりが少ない、または壁の入っている方向に偏りがある場合は注意が必要です。工事中に営業をする仮店舗の計画も進行中です。

曲松のある家



幸手市

幸手市にある住宅の調査を行いました。敷地の一番良い場所に立派な和室がある農家のお宅です。お庭には家のシンボルになる、立派な松の木が印象的でした。今回は住宅の現状を再確認するとともに、今後息子さんご夫婦との同居も視野に入れての調査でした。調査報告後は診断結果をもとに改修を行ったり、まだ改修の時期ではないかと判断したり様々です。家族構成の変化に対応するためにも、長くより良い状態で建物を維持していくためにも、建物の健康診断である現状調査が大切です。